

事務局管理番号

推進事業室が記入します。

推進事業室が記入します。

【住宅確保要配慮者専用賃貸住宅改修事業】交付申請提出書類リスト  
改修工事

提出書類	書式名称	留意事項	申請者 確認欄	推進室 確認欄	
本書類	◎ 提出書類リスト		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
申請書類	確認、申告、誓約 ◎ 確認書・申告書・誓約書（申請者）	押印	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	確申 ◎ 要件適合確認書（申請者）		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	確建 ◎ 要件適合確認書（建築士）		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	様式1改交 ◎ 交付申請書	押印	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	様式2改交 ◎ 補助金交付申請額・国庫補助金受入調書		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	様式3改交 ◎ 事業の概要及び補助要望額		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	様式4改交 ◎ 事業費費総括表		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	様式5改交 ◎ 振込口座登録票		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	様式6改交	○ 対象住戸工事内容説明書【共同居住型以外】		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		○ 対象住宅工事内容説明書【共同居住型】		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		○ 共用部工事内容説明書【共同居住型以外・共同居住型】		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	別紙1 ◎ 改修工事前の写真（外観・内観）		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	委任状 ○ 委任状	押印	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	規約 ○ 共同事業を説明する資料	押印	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
参考 ○ 面積按分表		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		

必要な書類が揃っている事を確認し、  
チェックを入れてください。

提出する書類全てにチェックを入れてく  
ださい。

添付資料	添付1 ◎ 住宅確保要配慮者の入居を拒まない賃貸住宅の登録住宅通知書の写し		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	添付2 ◎ 申請者が個人の場合の証明書（運転免許証明書・健康保険証等の写し）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	添付3 ◎ 申請者が法人の場合の証明書（商業登記現在事項証明書の写し等）	発行日より3か月以内のもの	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	添付4 ◎ 建物の権利関係資料（登記全部事項証明書・賃貸借契約書等）	発行日より3か月以内のもの	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	添付5 ○ 住宅確保要配慮者専用賃貸住宅改修事業に係る所有者・転賃人確認書	賃貸人と所有者等が異なる（サブリース）場合に提出	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	添付6 ◎ 請負予定業者の法人証明書（商業登記現在事項証明書の写し等）	発行日より3か月以内のもの	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	添付7 ◎ 請負予定業者の建設業許可書	発行日より3か月以内のもの	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	添付8 ◎ 建築士免許証・建築士事務所登録証明書の写し(要件等)	発行日より3か月以内のもの	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	添付9 ○ 対象建物の耐震診断結果報告書等	本事業で耐震改修を行う場合	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	添付10 ○ インспекション調査結果報告書等	調査設計（インспекション含む）を交付申請していない場合	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	添付11 ○ 融資内諾証の写し（住宅金融支援機構の場合は、融資予約通知書）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	添付12 ◎ 工事費内訳書(一式表示は行わず具体的な工事内容が判断できるように記載)		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	添付13 ○ 交付申請する工事に関する建築確認済証の写し		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	添付14 ◎ 既存建物の付近見取り図（案内図）		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	添付15 ◎ 既存建物の配置図・平面図		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	添付16 ◎ 改修後建物の配置図・平面図		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	添付17 ◎ 改修後建物の求積図、面積表		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	添付18 ○ 改修後建物の按分面積表		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	添付19 ○ 改修後建物の住戸タイプごと及び共用部分の平面詳細図		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	添付20 ○ その他、推進事業室が求める書類		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

◎：必須資料、○：事業内容により必要

## 住宅確保要配慮者専用賃貸住宅改修事業

## 1. 確認書

- 本事業実施にあたっては、住宅確保要配慮者専用賃貸住宅改修事業募集要領、スマートウェルネス住宅等推進事業室（以下、推進事業室）が配布する交付申請要領を遵守すること。また、推進事業室から、円滑な事業実施のために必要な協議・資料提出等について指示を受けた場合には誠実に対応すること。
- 本事業において補助対象とする費用について、本事業補助以外の国費を含む補助金（負担金、利子補給金並びに補助金適正化法第2条第4項第1号に掲げる給付金及び同項第2号に掲げる資金を含む。）を含むものでないこと。
- 次の場合には補助金が交付されないこと。
  - ・ 補助金の交付に際して必要な手続きを行わない場合
  - ・ 著しい書類の不備等により交付申請の内容や完了実績報告の内容が確認できない場合
  - ・ 実施された事業の内容が補助金の交付の決定の内容又はこれに附した条件を満たしていない場合（事業の内容を変更することについて、推進事業室の承認又は確認を得ている場合を除く。）
- 本事業により取得し、又は効用の増加した財産について、補助事業の完了後においても善良な管理者の注意をもって管理し（善管注意義務）、補助金の交付の目的に従って、その効率的運用をおこなうこと。
- 補助金を他の用途に使用し、その他補助事業に関して補助金の交付の決定の内容又はこれに附した条件その他法令又はこれに基づく推進事業室の処分違反したことにより、推進事業室から補助金の返還を求められた場合には、補助金の返還を行うこと。
- 平面計画の変更等や工事日程の変更等による出来高の増減などにより、補助事業に要する事業内容が変更する場合は、推進事業室まで迅速に連絡をし、交付変更承認の申請を行うこと。
- 推進事業室が行う資料請求及び現場検査に協力すること。
- 補助事業の実施結果の報告を行うとともに、結果の公表に対応すること。
- 国土交通省又は推進事業室等が行う、利用状況・管理状況等についての定期的な調査、事業実施後のフォローアップに関する調査、アンケートやヒアリング、本推進事業の普及啓発のためのシンポジウム・パンフレット等への事業内容やその成果の掲載等に協力すること。

## 2. 申告書

本補助金の交付申請にあたり申請の制限に係る事案の有無等について、過去3カ年度内に国土交通省住宅局所管事業補助金において、交付決定の取り消しに相当する理由で補助金の返還を求められたことが無いことを申告いたします。

※本補助金の交付後に、当該申告の内容に虚偽等が存することが判明した場合には、本補助金を返還（補助金の交付から返還時までの法定利息に係る分を含む）します。  
(参考)  
平成29年度 交付規程第14 交付決定の取り消し

1. 次の各号のいずれかに該当するときは、推進事業室は、事業主体に対して、補助金の全部若しくは一部を交付せず、その交付を停止し、又は交付した補助金の全部若しくは一部の返還を命ずることができる。
  - 一、事業主体が補助金の交付決定の内容及びこれに附した条件に違反した場合
  - 二、事業主体が補助事業に関して不正、怠慢、虚偽その他不適当な行為をした場合
  - 三、交付の決定後に生じた事業の変更等により、補助事業の全部又は一部を継続する必要がなくなった場合
  - 四、前3号に掲げる場合のほか、事業主体が補助金の交付の決定の内容その他法令又はこれに基づく国土交通大臣ないし推進事業室の処分違反した場合

## 3. 暴力団排除に関する誓約書

本補助金の交付申請にあたり、また、補助事業の実施期間内及び完了後において、下記のいずれにも該当しないことを誓約いたします。この誓約が虚偽であり、又はこの誓約に反したことにより、当方が不利益を被ることとなっても、異議は一切申し立ていたしません。

記

(1) 法人等（個人、法人又は団体をいう。）が暴力団（暴力団員による不当な行為の防止に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2項に規定する暴力団をいう。以下同じ。）であること又は法人等の役員等（個人である場合はその者、法人である場合は役員、団体である場合は代表者、理事等、その他経営に実質的に関与している者をいう。以下同じ。）が暴力団員（同法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ）であること

(2) 役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用するなどしていること

(3) 役員等が、暴力団又は暴力団員に対して、資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持運営に協力し、若しくは関与していること

上記1～3について確認、申告、誓約致します。

平成 29 年 12 月 8 日

交付申請日もしくは交付申請日以前の日付

申請者

法人名

株式会社 SN住宅

氏名（代表者名）

代表取締役 住宅花子



住宅確保要配慮者専用賃貸住宅改修事業  
交付申請要件適合確認書（申請者）

要件の確認		申請者 確認欄	推進室 確認欄
登録	住宅確保要配慮者専用の住宅として登録した	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	住宅確保要配慮者専用住宅として、10年以上登録し、かつ本事業の要件を満たした状態を継続すること	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
家賃	入居者の家賃の上限額が収入分位40%の家賃算定基礎額に規模係数（50㎡）及び市町村立地係数を乗じて得た額以下である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
事業要件 入居者 ※	①～⑧のいずれかに該当する者である		
	①高齢者世帯	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	②障害者世帯	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	③子育て世帯	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	④新婚世帯	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	⑤被災者世帯	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	⑥外国人世帯	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	⑦収入が15万8千円以下のもの	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	⑧賃貸住宅供給促進計画に定める住宅確保要配慮者 (要配慮者： )	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
その他	地方公共団体の空家等対策計画、地域住宅計画、供給促進計画等に空家の有効活用等の推進が位置づけがある (計画名： )	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	地方公共団体が居住支援協議会等と連携に係る取組を行っている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

※ 補助対象となる入居者は、住宅確保要配慮者専用賃貸住宅改修事業交付申

位置付けが記載されている計画名称を記入して下さい。

上記の事業要件を確認しました。

上記事業要件に合致しておりますので、署名、押印の上、確認書を提出します。尚、上記事業要件に万が一違反した場合は、補助金を返還します。

平成 29 年 12 月 8 日

交付申請日もしくは交付申請日以前の日付

申請者  
法人名 株式会社 SN住宅  
氏名  
(代表者名) 代表取締役 住宅花子

印

住宅確保要配慮者専用賃貸住宅改修事業  
補助対象改修工事に係る要件適合確認書（建築士）

補助要件の確認		建築士 確認欄	調査検 査者確 認欄	推進室 確認欄
補助 対象 改修 工事	バリアフリー改修工事	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	耐震改修工事	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	共同居住用住居に用途変更するための改修工事	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	間取変更工事	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	居住のために最低限必要と認められた工事	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	インスペクション（調査・検査）を行った建物が従前賃貸住宅として使用されておらず、かつ3カ月以上空家であることを確認している	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	居住支援協議会が必要と認める改修工事	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

申請する工事内容が、補助要件に適合していることを確認してチェックをいれてください。

適合確認書の作成者は、改修工事を実施する建物について設計・工事監理ができる建築士資格を有する者かつ都道府県知事登録を行っている建築士事務所に登録する建築士に「H25.6国土交通省既存住宅・インスペクション・ガイドライン」に基づき、居住のために最低限必要と認められた工事を補助対象とする場合に、インスペクションを行った者がチェックしてください。

上記内容に適合する事を証明します。なお、故意又は悪意による虚偽の証明、未確認での証明などを行った場合は、建築士法第10条の規定に基づく懲戒処分の対象となることを十分に理解した上で、証明したものであることを確認します。

○建築士法（昭和 25 年 5 月 24 日法律第 202 号）（抄）

（懲戒）

第 10 条 国土交通大臣又は都道府県知事は、その免許を受けた一級建築士又は二級建築士若しくは木造建築士が次の各号のいずれかに該当する場合においては、当該一級建築士又は二級建築士若しくは木造建築士に対し、戒告し、若しくは一年以内の期間を定めて業務の停止を命じ、又はその免許を取り消すことができる。

- 一 この法律若しくは建築物の建築に関する他の法律又はこれらに基づく命令若しくは条例の規定に違反したとき。
- 二 業務に関して不誠実な行為をしたとき。

2～6 略

上記の要件を確認した建築士について記入して下さい。

平成 29 年 12 月 8 日

<建築士>

( 1級 ) 建築士 ( 国土交通大臣 ) 登録 ○○○○○ 号

建築士名 資格 有太 (印)

建築士事務所名 ×××一級建築士事務所

登録番号 △△△ 知事登録第 ◇◇◇◇ 号

事務所所在地 東京都中央区日本橋〇-〇-〇

電話 03-1234-56××

交付申請日もしくは交付申請日以前の日付

<調査検査者>

調査検査を行い報告書を作成した者の氏名 (印)

資格

登録番号 登録第 号

事務所名

事務所所在地

電話

\* 上記建築士がインスペクションを行った場合は氏名欄に同上と記入

調査検査を行った者について記入して下さい。

申請日 平成 29 年 12 月 8 日

スマートウェルネス住宅等推進事業室 殿

平成29年度住宅確保要配慮者専用賃貸住宅改修事業

# 交付申請書

専用住宅への改修工事

事前相談提出日ではありません  
全ての書類が揃った、交付申請時の日付  
になります。

平成29年度スマートウェルネス住宅等推進事業に要する費用について、補助金の交付を受けたいので、平成29年度スマートウェルネス住宅等推進事業交付規程（住宅確保要配慮者専用賃貸住宅改修事業）第6の規定により、関係書類を添えて下記の通り申請します。

記

対象住宅の正式名称をご記入ください。

住宅の名称	(フリガナ) スマートウェルネスアパート スマートウェルネスアパート
住宅の所在地	東京都世田谷区×町〇〇-〇〇

該当するチェックボックスを■にしてください。

1

交付申請者	<input checked="" type="checkbox"/> 建物所有者 <input checked="" type="checkbox"/> 賃貸人	法人名	(フリガナ) カブシキガイシャ エスエヌジュウタク 株式会社 SN住宅	郵送提出時に押印をしてください 法人の場合は代表者印 個人の場合は認印
	所属・役職	(フリガナ) タチバナリョウ 代表取締役	氏名	
	住所	(フリガナ) ユウカハチ 住宅 花子	〒 111-0000 東京都千代田区神田〇-〇-〇	
個人 <input type="checkbox"/> 身分証明証	住所	〒 111-0000	東京都千代田区神田〇-〇-〇	
法人 <input checked="" type="checkbox"/> 商業登記現在事項証明書写し	電話	03-6666-XXXX		
共同事業主・発注者の有無	<input checked="" type="checkbox"/> なし(単独事業) <input type="checkbox"/> あり(共同事業)			

該当するチェックボックスを■にしてください。

1. 交付申請者と異なる場合はご記入ください。

書類、記入の場合は法人の実在確認ができる書類を提出し、代表者氏名・代表者印、個人の場合は氏名のみを記入してください。

該当するチェックボックスを■にしてください。

郵送提出時に押印をしてください  
法人の場合は代表者印  
個人の場合は認印

2

<input checked="" type="checkbox"/> 住宅の所有者	法人名			
	所属・役職			
	氏名	大家 配慮		
個人 <input checked="" type="checkbox"/> 身分証明証	住所	〒 123-0000	東京都新宿区下落合〇-〇-〇	
法人 <input type="checkbox"/> 商業登記現在事項証明書写し	電話	03-5555-XXXX		

3

<input type="checkbox"/> 住宅の賃貸人	法人名			
	所属・役職			
	氏名			
個人 <input type="checkbox"/> 身分証明証	住所	〒	(都道府県から記入)	
法人 <input type="checkbox"/> 商業登記現在事項証明書写し	電話			

郵送提出時に押印をしてください  
法人の場合は代表者印  
個人の場合は認印

4

本交付申請に係る事務担当者	法人名	(フリガナ) カブシキガイシャ エスエヌジュウタク 株式会社 SN住宅	郵送提出時に押印をしてください
	所属・役職	(フリガナ) キカブ ブチョウ 企画部 部長	
	氏名	(フリガナ) チンタイ タロウ 賃貸 太郎	
個人 <input type="checkbox"/> 身分証明証	住所	〒 111-0000	東京都千代田区神田〇-〇-〇
法人 <input checked="" type="checkbox"/> その他	電話	03-6666-XXXX	FAX 03-6666-△△△△
	e-mail	O△△@XXXX.ne.jp	緊急連絡先 090-1111-XXXX

該当するチェックボックスを■にしてください。

※事務担当者は交付決定通知書等の重要書類の送付先になります。平日の日中に連絡が可能で確実に書類が受け取れる連絡先を明記してください。

※交付申請者の委任により全ての事務を事務担当者に代行することは可能です。事務局から申請や工事について確認する場合がありますので、平日の日中に連絡を取れる方としてください。交付申請者に属さない方へ委任される場合は委任状を添付してください。

事務局管理番号

【SNJ】様式2改交

「事業の概要及び補助要望額」の補助額欄で算出した総事業費、補助対象外事業費、補助対象事業費を転記してください。

「事業の概要及び補助要望額」の補助額欄で算出した補助要望額を転記してください。

補助金交付申請額

事業区分 住宅確保要配慮者専用 賃貸住宅改修事業	総事業費 (a)	補助対象外 事業費 (b)	補助対象 事業費 (c) = (a) - (b)	補助率	補助金申請額 (c) × 補助率
専用住宅 10 戸	9,539	929	8,610	1/3	2,870
合計 交付申請額合計	9,539	929	8,610		2,870
(前回交付決定額)					
(変更増減額)					

(b)のうち、他の補助金が含まれている場合は以下に記入のこと

申請する総事業費、補助対象外事業費、補助対象事業費の合計を記載してください。

事業名：

事業名：

所管名：

<記載上の注意>

- 1) 変更申請の場合には、変更前の記載内容を上段( )書きで記載すること。
- 2) (c)には、他の補助金を含めることはできません。
- 3) 千円以下の端数については切り捨てること。

国庫補助金受入調書（調査設計計画（インスペクションを含む））

(単位：千円)

補助金交付決定通知		額の確定通知日			摘要
年 月 日	金額	年 月 日	金額	累計	
平成29年10月25日	1,400	平成29年12月7日	1,400	1,400	調査設計計画

調査設計計画を交付申請した場合は記入すること

調査設計計画の交付申請の内容を記入してください。

調査設計計画の完了実績報告申請を提出し、額の確定済の場合は、その内容を記入してください。

# 事業の概要及び補助要望額

登録申請内容をそのまま記入してください。

1.登録概要	
専用住宅の登録内容	登録主体
	協議会名称
	登録申請者
	住宅の名称
	所在地

東京都	月額上限家賃	64,900	円以下
要配慮居住支援協議会	登録戸数	10	戸
株式会社SN住宅 代表取締役 住宅花子	住宅管理者		
スマートウェルネスアパート			
東京都世田谷区×町〇〇-〇			
東京都世田谷区×町1979-***			

2.住宅の概要	
事業全体	改修工事前
	改修工事後
	既存建物着工日
	申請する建物についての補助金等受領歴
	他の補助金申請
	用途（建築基準法）

改修工事前の概要を記入して下さい。		申請する建物が新築された時の着工日を記入して下さい				
昭和	63	年	5	月	15	日
戸数	総戸数	14	戸	12	戸	
	補助対象住宅戸数			10	戸	
規模	階数	2	階	2	階	
	延べ面積	380.00	m <sup>2</sup>	385.00	m <sup>2</sup>	
	構造	木	造	木	造	
	用途（建築基準法）	共同住宅		共同住宅		

3.補助対象費用	
対象住戸概要	部屋番号
	1住戸の床面積
	限度額50万戸数
	限度額100万戸数
	バリアフリー工事
	居住のために最低限必要な工事
	居住支援協議会が認める工事
	増額50万/戸

改修工事後の概要を記入して下さい。		他の補助金の受領歴と申請を記入して下さい。			
	耐震改修工事	間取変更工事	用途変更工事	設定家賃(円)	
101・201	26.00 m <sup>2</sup>	2		64,000	
102・202	25.50 m <sup>2</sup>	2		63,000	
103・203	26.00 m <sup>2</sup>	2		63,500	
104・204	26.00 m <sup>2</sup>	2		63,500	
105	26.00 m <sup>2</sup>	1		63,500	
106	28.50 m <sup>2</sup>	1		65,000	
合計戸数		10	戸	7,500	千円
戸当たりの上限額の合計		.....①			

同じ面積、同一の工事をする部屋毎に、部屋番号を記入して下さい。

登録した住戸の床面積を記入して下さい。

行う補助対象工事を選択して下さい。

補助額	
総事業費	9,539
補助対象外事業費	929
補助対象事業費	8,610
補助率	1/3
補助額	2,870
調査設計に係る交付申請において受領した補助額③	1,400
補助要望額～①と(②+③)のいずれか小さい額から③を除いた額～	2,870

9,539	千円	929	千円	8,610	千円	1/3	2,870	千円
調査設計に係る交付申請において受領した補助額③		1,400	千円	12	戸	②+③	4,270	千円
補助要望額～①と(②+③)のいずれか小さい額から③を除いた額～							2,870	千円

4.工事概要	
工事予定内容	建築確認申請
	請負契約予定日
	改修工事 予定期間
	工事発注 予定方式
	請負予定者

事業費総括表の金額を記入して下さい。		消費税を除いた金額を記入して下さい。					
<input type="checkbox"/> 済 <input checked="" type="checkbox"/> 不要 <input type="checkbox"/> 未了 ⇒ 済証取得日	平成	年	月	日			
予定	平成	30	年	1	月	8	日
着工	平成	30	年	1	月	10	日
竣工	平成	30	年	2	月	1	日
<input checked="" type="checkbox"/> 請負施工 <input type="checkbox"/> 申請者自ら(自社施工) <input type="checkbox"/> 未定・その他( )							
工事施工者	〇×建設株式会社			添付資料	<input checked="" type="checkbox"/> 建設業許可証明書写し		
工事施工者				添付資料	<input type="checkbox"/> 建設業許可証明書写し		

予定する工事概要を記入して下さい。

## 【事業費総括表】

「面積按分表」で算出した補助対象住戸面積按分比(t2)を転記してください

1. 補助対象共用部工事費の算出 (単位：円)

補助対象住戸面積按分比 t2	0.8275
-------------------	--------

t2は 面積按分表で算出した、住戸面積の合計に対する補助対象住戸面積の合計の比率です。

共用部工事費 イ	750,000
-------------	---------

見積による共用部工事費を記入して下さい。

イは見積書に記載された工事費のうち、共用部の工事費合計金額を記載してください。

補助対象共用部工事費 ロ：イ×t2	620,625
----------------------	---------

経費等は按分して専用住宅又は戸当たり共用部工事費に含めてください。

2. 工事費の計算：住戸毎に工事費を算出してください

(単位：円)

住戸部屋番号	① 専用住宅 工事費	② 戸当りの共用部 工事費 ロ×t1	③ 補助対象工事費 小計 ①+②	④ 補助対象外工事費	⑤ 工事費計 ③+④	備考
101 0.0994	2,000,000	61,690	2,061,690		2,061,690	
102 0.0975	700,000	60,510	760,510		760,510	
103 0.0994	250,000	61,690	311,690		311,690	
104 0.0994	320,000	61,690	381,690		381,690	
105 0.0994	950,000	61,690	1,011,690		1,011,690	
106 0.1089	500,000	67,586	567,586		567,586	
201 0.0994	2,000,000	61,690	2,061,690		2,061,690	
202 0.0975	700,000	60,510	760,510		760,510	
203 0.0994	250,000	61,690	311,690		311,690	
204 0.0994	320,000	61,690	381,690		381,690	
205 0.0000	0	0	0	361,690	361,690	
206 0.0000	0	0	0	567,586	567,586	
	補助対象外の住戸は t1=0となります。		補助対象外住戸の共用部工事費、経費等を按分して、補助対象外工事費に含めてください。			
工事費合計 (税抜)	7,990,000	620,436	8,610,436	929,276	9,539,712	

戸当たり共用部工事費：補助対象共用部工事費（ロ）に面積按分表で計算した戸当たり比率をかけて住戸毎の共用部工事費を算出。

2：千円に単位を改めた金額：総 千円以下は切捨てて調整してください。

全体の工事費  
消費税等を抜いた金額

(単位：千円)

合計工事費 (税抜) (千円)	専用住宅	共用	補助対象工事費	補助対象外工事費	総工事費	備考
		7,990	620	8,610	929	9,539



住宅の名称 スマートウェルネスアパート

住宅の名称を記入して下さい。  
他の様式に記入した名称と異なるよう注意してください。

## 振込口座登録票

銀行名	フリガナ ▲▲▲ギンコウ ▲▲▲銀行
支店名	フリガナ トウキョウシテン 東京支店
預金種別 該当種別をチェック	<input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 当座
口座番号	右詰めで記入 6 4 9 × ×
口座名義	フリガナ カブシキカイシャ エスエヌジウタク 株式会社 SN住宅

誤りがないよう注意してください。

補助事業者名と一致した口座としてください。  
法人の場合、代表者個人の口座は指定できません。

対象住戸工事内容説明書【共同居住型以外】

補助対象工事の異なる住戸毎に1枚記入してください（同一住戸タイプかつ同一対象工事は部屋番号のみ全て記入で可）

住宅の名称		スマートウェルネスアパート									
住戸の床面積 (異なる基準が定められている場合は、右欄の表記に関わらずその基準に準ずる)		<input checked="" type="checkbox"/> 各戸の床面積が25㎡以上 <input type="checkbox"/> 各戸の床面積が18㎡以上 共用部分に共同して利用するため適切な台所、収納設備又は浴室若しくはシャワー室を備えることにより、各住居部分に備える場合と同等以上の居住環境が確保される場合 <input type="checkbox"/> 共用部分に、下記設備等を設置する <input type="checkbox"/> 台所 <input type="checkbox"/> 収納設備 <input type="checkbox"/> 浴室 <input type="checkbox"/> シャワー室 ※居間、食堂、台所その他の居住の用に供する部分を賃借人が共同して利用する場合は、共同居住型賃貸住宅の基準を満たすこと									
面積、付帯設備の同じ住戸毎	部屋番号	101・201					号室				
	床面積・家賃	住戸床面積	改修前	13.50	㎡	改修後	26.00	㎡	改修後家賃	~64,000	円
	付帯設備	改修前	<input checked="" type="checkbox"/> 台所	<input checked="" type="checkbox"/> 便所	<input type="checkbox"/> 収納設備	<input type="checkbox"/> 浴室	<input type="checkbox"/> シャワー室	<input checked="" type="checkbox"/> 洗面設備			
		改修後	<input checked="" type="checkbox"/> 台所	<input checked="" type="checkbox"/> 便所	<input checked="" type="checkbox"/> 収納設備	<input checked="" type="checkbox"/> 浴室	<input type="checkbox"/> シャワー室	<input checked="" type="checkbox"/> 洗面設備			
補助対象工事（住戸）											
<input type="checkbox"/>	バリアフリー改修工事	<input type="checkbox"/> 手摺の設置 <input type="checkbox"/> 段差解消 <input type="checkbox"/> 廊下幅等の拡張 <input type="checkbox"/> 出入口の改良 <input type="checkbox"/> 浴室の改良 <input type="checkbox"/> 便所の改良 <input type="checkbox"/> 階段の設置・改良 <input type="checkbox"/> 転倒防止 <input type="checkbox"/> エレベーター等の設置									
<input type="checkbox"/>	居住のために最低限必要と認められた工事	<input type="checkbox"/> 従前賃貸住宅として使用されておらず、かつ3カ月以上空家であることを「入居」の旨を行う者が確認済み <input type="checkbox"/> インスペクション等により居住のために補修改修が必要であると指摘を受けた工事 <input type="checkbox"/> 構造耐力上の安全性等 <input type="checkbox"/> 雨漏り・水濡れ等 <input type="checkbox"/> 設備配管劣化等 <input type="checkbox"/> その他									
<input type="checkbox"/>	居住支援協議会等が必要と認める改修工事（専ら住宅確保要配慮者の住環境の改善に資する工事）	<input type="checkbox"/> 入居者の身体等の状況に応じて必要となる工事 <input type="checkbox"/> 安全性能の向上工事 <input type="checkbox"/> 防音性・遮音性の向上工事 <input type="checkbox"/> ヒートショック対策工事（浴室・脱衣室・便所・寝室） <input type="checkbox"/> 防火・消火対策工事 <input type="checkbox"/> その他の工事									
<input checked="" type="checkbox"/>	間取変更工事	改修後間取り	1K2戸を1ルームに間取り変更								

対象住戸工事内容説明書【共同居住型以外】

補助対象工事の異なる住戸毎に1枚記入してください（同一住戸タイプかつ同一対象工事は部屋番号のみ全て記入で可）

住宅の名称		スマートウェルネスアパート												
住戸の床面積 (異なる基準が定められている場合は、右欄の表記に関わらずその基準に準ずる)		<input checked="" type="checkbox"/> 各戸の床面積が25㎡以上 <input type="checkbox"/> 各戸の床面積が18㎡以上 共用部分に共同して利用するため適切な台所、収納設備又は浴室若しくはシャワー室を備えることにより、各住居部分に備える場合と同等以上の居住環境が確保される場合 <input type="checkbox"/> 共用部分に、下記設備等を設置する <input type="checkbox"/> 台所 <input type="checkbox"/> 収納設備 <input type="checkbox"/> 浴室 <input type="checkbox"/> シャワー室 ※居間、食堂、台所その他の居住の用に供する部分を賃借人が共同して利用する場合は、共同居住型賃貸住宅の基準を満たすこと												
面積、付帯設備の同じ住戸毎	部屋番号	102・202					号室							
	床面積・家賃	住戸床面積	改修前	25.50	㎡	改修後	25.50	㎡	改修後家賃	~63,000	円			
	付帯設備	改修前	<input checked="" type="checkbox"/> 台所	<input checked="" type="checkbox"/> 便所	<input type="checkbox"/> 収納設備	<input checked="" type="checkbox"/> 浴室	<input type="checkbox"/> シャワー室	<input checked="" type="checkbox"/> 洗面設備	改修後	<input checked="" type="checkbox"/> 台所	<input checked="" type="checkbox"/> 便所	<input checked="" type="checkbox"/> 収納設備	<input checked="" type="checkbox"/> 浴室	<input type="checkbox"/> シャワー室
補助対象工事（住戸）														
<input checked="" type="checkbox"/>	バリアフリー改修工事	<input checked="" type="checkbox"/> 手摺の設置    玄関、便所の手摺設置 <input type="checkbox"/> 段差解消 <input type="checkbox"/> 廊下幅等の拡張 <input type="checkbox"/> 出入口の改良 <input type="checkbox"/> 浴室の改良 <input checked="" type="checkbox"/> 便所の改良    和式便器を洋式便器に交換 <input type="checkbox"/> 階段の設置・改良 <input type="checkbox"/> 転倒防止 <input type="checkbox"/> エレベーター等の設置												
<input type="checkbox"/>	居住のために最低限必要と認められた工事	<input type="checkbox"/> 従前賃貸住宅として使用されておらず、かつ3カ月以上空家であることを「入居」の旨を行う者が確認済み <input type="checkbox"/> インスペクション等により居住のために補修改修が必要であると指摘を受けた工事 <input type="checkbox"/> 構造耐力上の安全性等 <input type="checkbox"/> 雨漏り・水濡れ等 <input type="checkbox"/> 設備配管劣化等 <input type="checkbox"/> その他												
<input type="checkbox"/>	居住支援協議会等が必要と認める改修工事 (専ら住宅確保要配慮者の住環境の改善に資する工事)	<input type="checkbox"/> 入居者の身体等の状況に応じて必要となる工事 <input type="checkbox"/> 安全性能の向上工事 <input type="checkbox"/> 防音性・遮音性の向上工事 <input type="checkbox"/> ヒートショック対策工事（浴室・脱衣室・便所・寝室） <input type="checkbox"/> 防火・消火対策工事 <input type="checkbox"/> その他の工事												
<input checked="" type="checkbox"/>	間取変更工事	改修後間取り	1Kを1ルームに変更											

対象住戸工事内容説明書【共同居住型以外】

補助対象工事の異なる住戸毎に1枚記入してください（同一住戸タイプかつ同一対象工事は部屋番号のみ全て記入で可）

住宅の名称		スマートウェルネスアパート												
住戸の床面積 (異なる基準が定められている場合は、右欄の表記に関わらずその基準に準ずる)		<input checked="" type="checkbox"/> 各戸の床面積が25㎡以上 <input type="checkbox"/> 各戸の床面積が18㎡以上 共用部分に共同して利用するため適切な台所、収納設備又は浴室若しくはシャワー室を備えることにより、各住居部分に備える場合と同等以上の居住環境が確保される場合 <input type="checkbox"/> 共用部分に、下記設備等を設置する <input type="checkbox"/> 台所 <input type="checkbox"/> 収納設備 <input type="checkbox"/> 浴室 <input type="checkbox"/> シャワー室 ※居間、食堂、台所その他の居住の用に供する部分を賃借人が共同して利用する場合は、共同居住型賃貸住宅の基準を満たすこと												
面積、付帯設備の同じ住戸毎	部屋番号	103・203				号室								
	床面積・家賃	住戸床面積	改修前	26.00	㎡	改修後	26.00	㎡	改修後家賃	~63,500	円			
	付帯設備	改修前	<input checked="" type="checkbox"/> 台所	<input checked="" type="checkbox"/> 便所	<input type="checkbox"/> 収納設備	<input checked="" type="checkbox"/> 浴室	<input type="checkbox"/> シャワー室	<input checked="" type="checkbox"/> 洗面設備	改修後	<input checked="" type="checkbox"/> 台所	<input checked="" type="checkbox"/> 便所	<input checked="" type="checkbox"/> 収納設備	<input checked="" type="checkbox"/> 浴室	<input type="checkbox"/> シャワー室
補助対象工事（住戸）														
<input checked="" type="checkbox"/>	バリアフリー改修工事	<input checked="" type="checkbox"/> 手摺の設置    玄関、便所の手摺設置 <input type="checkbox"/> 段差解消 <input type="checkbox"/> 廊下幅等の拡張 <input checked="" type="checkbox"/> 出入口の改良    居室入りロドアを引き戸に変更 <input type="checkbox"/> 浴室の改良 <input checked="" type="checkbox"/> 便所の改良    便所の床面積拡張、和式便器を洋式便器に交換 <input type="checkbox"/> 階段の設置・改良 <input type="checkbox"/> 転倒防止 <input type="checkbox"/> エレベーター等の設置												
<input type="checkbox"/>	居住のために最低限必要と認められた工事	<input type="checkbox"/> 従前賃貸住宅として使用されておらず、かつ3カ月以上空家であることを入居の意向を行う者が確認済み <input type="checkbox"/> インスペクション等により居住のために補修改修が必要であると指摘を受けた工事 <input type="checkbox"/> 構造耐力上の安全性等 <input type="checkbox"/> 雨漏り・水濡れ等 <input type="checkbox"/> 設備配管劣化等 <input type="checkbox"/> その他												
<input type="checkbox"/>	居住支援協議会等が必要と認める改修工事（専ら住宅確保要配慮者の住環境の改善に資する工事）	<input type="checkbox"/> 入居者の身体等の状況に応じて必要となる工事 <input type="checkbox"/> 安全性能の向上工事 <input type="checkbox"/> 防音性・遮音性の向上工事 <input type="checkbox"/> ヒートショック対策工事（浴室・脱衣室・便所・寝室） <input type="checkbox"/> 防火・消火対策工事 <input type="checkbox"/> その他の工事												
<input type="checkbox"/>	間取変更工事	改修後間取り												

共同居住型以外の住宅について記入して下さい。

住宅の名称を記入して下さい。誤りがないよう注意してください。

対象住戸工事内容説明書【共同居住型以外】

補助対象工事の異なる住戸毎に1枚記入してください（同一住戸タイプかつ同一対象工事は部屋番号のみ全て記入で可）

住宅の名称		スマートウェルネスアパート									
住戸の床面積 (異なる基準が定められている場合は、右欄の表記に関わらずその基準に準ずる)		<input checked="" type="checkbox"/> 各戸の床面積が25㎡以上 <input type="checkbox"/> 各戸の床面積が18㎡以上 共用部分に共同して利用するため適切な台所、収納設備又は浴室若しくはシャワー室を備えることにより、各住居部分に備える場合と同等以上の居住環境が確保される場合 <input type="checkbox"/> 共用部分に、下記設備等を設置する <input type="checkbox"/> 台所 <input type="checkbox"/> 収納設備 <input type="checkbox"/> 浴室 <input type="checkbox"/> シャワー室 ※居間、食堂、台所その他の居住の用に供する部分を賃借人が共同して利用する場合は、共同居住型賃貸住宅の基準を満たすこと									
面積、住戸毎 付帯設備の同じ	部屋番号	改修前後の面積を記入してください。 104・204				号室					
	床面積・家賃	住戸床面積	改修前	26.00	㎡	改修後	26.00	㎡	改修後家賃	~63,500	円
付帯設備	改修前	<input checked="" type="checkbox"/> 台所	<input checked="" type="checkbox"/> 便所	<input type="checkbox"/> 収納設備	<input checked="" type="checkbox"/> 浴室	<input type="checkbox"/> シャワー室	<input checked="" type="checkbox"/> 洗面設備				
	改修後	<input checked="" type="checkbox"/> 台所	<input checked="" type="checkbox"/> 便所	<input checked="" type="checkbox"/> 収納設備	<input checked="" type="checkbox"/> 浴室	<input type="checkbox"/> シャワー室	<input checked="" type="checkbox"/> 洗面設備				
補助対象工事（住戸）											
<input checked="" type="checkbox"/> バリアフリー改修工事 住戸内の補助対象となる工事をチェックしてください。	<input type="checkbox"/> 手摺の設置 <input checked="" type="checkbox"/> 段差解消    玄関、居室の段差解消 <input type="checkbox"/> 廊下幅等の拡張 <input type="checkbox"/> 出入口の改良 <input type="checkbox"/> 浴室の改良 <input type="checkbox"/> 便所の改良 <input type="checkbox"/> 階段の設置・改良 <input type="checkbox"/> 転倒防止 <input type="checkbox"/> エレベーター等の設置										
	<input type="checkbox"/> 従前賃貸住宅として使用されておらず、かつ3か月以上空家であることを「入居」の者が確認済み <input type="checkbox"/> インスペクション等により居住のために補修改修が必要であると指摘を受けた工事 <input type="checkbox"/> 構造耐力上の安全性等 <input type="checkbox"/> 雨漏り・水濡れ等 <input type="checkbox"/> 設備配管劣化等 <input type="checkbox"/> その他										
<input checked="" type="checkbox"/> 居住支援協議会等が必要と認める改修工事 (専ら住宅確保要配慮者の住環境の改善に資する工事)	<input checked="" type="checkbox"/> 入居者の身体等の状況に応じて必要となる工事    脱衣所、玄関に腰掛台設置 <input type="checkbox"/> 安全性能の向上工事 <input type="checkbox"/> 防音性・遮音性の向上工事 <input checked="" type="checkbox"/> ヒートショック対策工事（浴室・脱衣室・便所・寝室）    暖房便座交換、風呂・脱衣室に暖房乾燥機設置 <input type="checkbox"/> 防火・消火対策工事 <input type="checkbox"/> その他の工事										
	<input type="checkbox"/> 間取変更工事    改修後間取り										

対象住戸工事内容説明書【共同居住型以外】

補助対象工事の異なる住戸毎に1枚記入してください（同一住戸タイプかつ同一対象工事は部屋番号のみ全て記入で可）

住宅の名称		スマートウェルネスアパート												
住戸の床面積 (異なる基準が定められている場合は、右欄の表記に関わらずその基準に準ずる)		<input checked="" type="checkbox"/> 各戸の床面積が25㎡以上 <input type="checkbox"/> 各戸の床面積が18㎡以上 共用部分に共同して利用するため適切な台所、収納設備又は浴室若しくはシャワー室を備えることにより、各住居部分に備える場合と同等以上の居住環境が確保される場合 <input type="checkbox"/> 共用部分に、下記設備等を設置する <input type="checkbox"/> 台所 <input type="checkbox"/> 収納設備 <input type="checkbox"/> 浴室 <input type="checkbox"/> シャワー室 ※居間、食堂、台所その他の居住の用に供する部分を賃借人が共同して利用する場合は、共同居住型賃貸住宅の基準を満たすこと												
面積、付帯設備の同じ住戸毎	部屋番号	105				号室								
	床面積・家賃	住戸床面積	改修前	26.00	㎡	改修後	26.00	㎡	改修後家賃	~63,500	円			
	付帯設備	改修前	<input checked="" type="checkbox"/> 台所	<input checked="" type="checkbox"/> 便所	<input type="checkbox"/> 収納設備	<input checked="" type="checkbox"/> 浴室	<input type="checkbox"/> シャワー室	<input checked="" type="checkbox"/> 洗面設備	改修後	<input checked="" type="checkbox"/> 台所	<input checked="" type="checkbox"/> 便所	<input checked="" type="checkbox"/> 収納設備	<input checked="" type="checkbox"/> 浴室	<input type="checkbox"/> シャワー室
補助対象工事（住戸）														
<input type="checkbox"/>	バリアフリー改修工事	<input type="checkbox"/> 手摺の設置 <input type="checkbox"/> 段差解消 <input type="checkbox"/> 廊下幅等の拡張 <input type="checkbox"/> 出入口の改良 <input type="checkbox"/> 浴室の改良 <input type="checkbox"/> 便所の改良 <input type="checkbox"/> 階段の設置・改良 <input type="checkbox"/> 転倒防止 <input type="checkbox"/> エレベーター等の設置												
<input type="checkbox"/>	居住のために最低限必要と認められた工事	<input type="checkbox"/> 従前賃貸住宅として使用されておらず、かつ3カ月以上空家であることを「入居」の旨を行う者が確認済み <input type="checkbox"/> インスペクション等により居住のために補修改修が必要であると指摘を受けた工事 <input type="checkbox"/> 構造耐力上の安全性等 <input type="checkbox"/> 雨漏り・水濡れ等 <input type="checkbox"/> 設備配管劣化等 <input type="checkbox"/> その他												
<input checked="" type="checkbox"/>	居住支援協議会等が必要と認める改修工事 (専ら住宅確保配慮者の住環境の改善に資する工事)	<input checked="" type="checkbox"/> 入居者の身体等の状況に応じて必要となる工事 <u>車いす対応台所の設置、車いす生活者に配慮したコンセント位置の移設</u> <input checked="" type="checkbox"/> 安全性能の向上工事 <u>足元灯の設置</u> <input type="checkbox"/> 防音性・遮音性の向上工事 <input checked="" type="checkbox"/> ヒートショック対策工事（浴室・脱衣室・便所・寝室） <u>暖房便座交換、風呂・脱衣室に暖房乾燥機設置</u> <input type="checkbox"/> 防火・消火対策工事 <input type="checkbox"/> その他の工事												
<input type="checkbox"/>	間取変更工事	改修後間取り												

対象住戸工事内容説明書【共同居住型以外】

補助対象工事の異なる住戸毎に1枚記入してください（同一住戸タイプかつ同一対象工事は部屋番号のみ全て記入で可）

住宅の名称		スマートウェルネスアパート									
住戸の床面積 (異なる基準が定められている場合は、右欄の表記に関わらずその基準に準ずる)		<input checked="" type="checkbox"/> 各戸の床面積が25㎡以上 <input type="checkbox"/> 各戸の床面積が18㎡以上 共用部分に共同して利用するため適切な台所、収納設備又は浴室若しくはシャワー室を備えることにより、各住居部分に備える場合と同等以上の居住環境が確保される場合 <input type="checkbox"/> 共用部分に、下記設備等を設置する <input type="checkbox"/> 台所 <input type="checkbox"/> 収納設備 <input type="checkbox"/> 浴室 <input type="checkbox"/> シャワー室 ※居間、食堂、台所その他の居住の用に供する部分を賃借人が共同して利用する場合は、共同居住型賃貸住宅の基準を満たすこと									
面積、 住戸毎 付帯設備の 同じ	部屋番号	106				号室					
	床面積・家賃	住戸床面積	改修前	28.50	㎡	改修後	28.50	㎡	改修後家賃	~65,000	円
	付帯設備	改修前	<input checked="" type="checkbox"/> 台所	<input checked="" type="checkbox"/> 便所	<input type="checkbox"/> 収納設備	<input type="checkbox"/> 浴室	<input type="checkbox"/> シャワー室	<input type="checkbox"/> 洗面設備			
		改修後	<input checked="" type="checkbox"/> 台所	<input checked="" type="checkbox"/> 便所	<input checked="" type="checkbox"/> 収納設備	<input checked="" type="checkbox"/> 浴室	<input type="checkbox"/> シャワー室	<input checked="" type="checkbox"/> 洗面設備			
補助対象工事（住戸）											
<input type="checkbox"/>	バリアフリー改修工事	<input type="checkbox"/> 手摺の設置 <input type="checkbox"/> 段差解消 <input type="checkbox"/> 廊下幅等の拡張 <input type="checkbox"/> 出入口の改良 <input type="checkbox"/> 浴室の改良 <input type="checkbox"/> 便所の改良 <input type="checkbox"/> 階段の設置・改良 <input type="checkbox"/> 転倒防止 <input type="checkbox"/> エレベーター等の設置									
<input type="checkbox"/>	居住のために最低限必要と認められた工事	<input type="checkbox"/> 従前賃貸住宅として使用されておらず、かつ3カ月以上空家であることを「入居」の旨を行う者が確認済み <input type="checkbox"/> インスペクション等により居住のために補修改修が必要であると指摘を受けた工事 <input type="checkbox"/> 構造耐力上の安全性等 <input type="checkbox"/> 雨漏り・水濡れ等 <input type="checkbox"/> 設備配管劣化等 <input type="checkbox"/> その他									
<input type="checkbox"/>	居住支援協議会等が必要と認める改修工事（専ら住宅確保要配慮者の住環境の改善に資する工事）	<input type="checkbox"/> 入居者の身体等の状況に応じて必要となる工事 <input type="checkbox"/> 安全性能の向上工事 <input type="checkbox"/> 防音性・遮音性の向上工事 <input type="checkbox"/> ヒートショック対策工事（浴室・脱衣室・便所・寝室） <input type="checkbox"/> 防火・消火対策工事 <input type="checkbox"/> その他の工事									
<input checked="" type="checkbox"/>	間取変更工事	改修後間取り	1Kを1ルームに変更								

### 対象住戸工事内容説明書【共同居住型】

<共同居住型住宅の場合にご記入ください>

住宅の名称											
延べ面積	改修前	㎡	改修後	㎡	定員数 (居室数)	人・室≥2					
共同居住型賃貸住宅の基準 (異なる基準が定められている場合は、右欄の表記に関わらずその基準に準ずる)	<input type="checkbox"/> 住宅全体の面積 (㎡) が 15×A+10 (㎡) 以上である A:入居者定員≥2 <input type="checkbox"/> 各居室の入居者は1人である <input type="checkbox"/> 1人の専用居室の面積が 9㎡以上(収納設備の床面積を含む、その他設備の床面積を除く)である <input type="checkbox"/> 共同居住型賃貸住宅の共用部分に、下記設備等を設置する(洗濯場については共同で利用できる場に備えることで可) <input type="checkbox"/> 居間 <input type="checkbox"/> 食堂 <input type="checkbox"/> 台所 <input type="checkbox"/> 便所 <input type="checkbox"/> 洗面設備 <input type="checkbox"/> 浴室又はシャワー室 <input type="checkbox"/> 洗濯室又は洗濯場 <input type="checkbox"/> 入居者定員を5で除して得た数(1未満切上)に相当する人数が一度に利用するのに必要な便所、洗面設備及び浴室、若しくはシャワー室が備えられている。 <input type="checkbox"/> 上記と同等以上の機能が確保されている。( )										
部屋番号	各戸専用部分床面積			家賃	改修後 各住戸に設置する設備						
	改修前	改修後	改修後	円	居間	食堂	台所	便所	洗面設備	浴室 シャワー室	洗濯室 洗濯場
1	号	㎡	㎡	円	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2	号	㎡	㎡	円	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3	号	㎡	㎡	円	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4	号	㎡	㎡	円	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5	号	㎡	㎡	円	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6	号	㎡	㎡	円	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7	号	㎡	㎡	円	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8	号	㎡	㎡	円	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
9	号	㎡	㎡	円	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
補助対象工事											
<input type="checkbox"/> 用途変更 するための 改修工事	改修前用途 (基準法)	改修後用途 (基準法)						用途変更 確認申請	<input type="checkbox"/> 有		
	<input type="checkbox"/> 建築基準法に関する工事 <input type="checkbox"/> 消防法に関する工事 <input type="checkbox"/> その他共同居住用住居の用に供するために必要な工事										
<input type="checkbox"/> バリアフ リー改修 工事	<input type="checkbox"/> 手摺の設置 <input type="checkbox"/> 段差解消 <input type="checkbox"/> 廊下幅等の拡張 <input type="checkbox"/> 出入口の改良 <input type="checkbox"/> 浴室の改良 <input type="checkbox"/> 便所の改良 <input type="checkbox"/> 階段の設置・改良 <input type="checkbox"/> 転倒防止 <input type="checkbox"/> エレベーター等の設置										
	<input type="checkbox"/> 従前賃貸住宅として使用されておらず、かつ3カ月以上空家であることをいつか かつ行う者が確認済み <input type="checkbox"/> インспекション等により居住のために補修改修が必要であると指摘を受けた工事 <input type="checkbox"/> 構造耐力上の安全性等 <input type="checkbox"/> 雨漏り・水濡れ等 <input type="checkbox"/> 設備配管劣化等 <input type="checkbox"/> その他										
<input type="checkbox"/> 居住のため に最低限必 要と認めら れた工事	<input type="checkbox"/> 入居者の身体等の状況に応じて必要となる工事 <input type="checkbox"/> 安全性能の向上工事 <input type="checkbox"/> 防音性・遮音性の向上工事 <input type="checkbox"/> ヒートショック対策工事 (浴室・脱衣室・便所・寝室) <input type="checkbox"/> 防火・消火対策工事 <input type="checkbox"/> 高齢者、障害者、子育て世帯を支援する施設の整備 <input type="checkbox"/> その他の工事										
	<input type="checkbox"/> 居住支援協 議会等が必 要と認める 改修工事 (専ら住宅確 保要配慮者 の住環境の 改善に資す る工事)										
<input type="checkbox"/> 間取変更工 事	改修後間取り										



住宅の名称を記入して下さい。誤りがないよう注意してください。

共用部工事内容説明書【共同居住型以外・共同居住型】

<共同居住型以外又は共同居住型住宅で共用部の工事がある場合に記入ください>

住宅の名称	スマートウェルネスアパート	
工事部位・内容（記述）		
工事部位	工事内容	
	共用部に関する工事の全体像が把握できる様に工事を行う部位、内容について記述してください。下欄の補助対象工事欄に対する補足説明も記入して下さい。	
補助対象工事（共用部）		
<input checked="" type="checkbox"/> バリアフリー改修工事  共用部の補助対象となる工事をチェックしてください。	<input checked="" type="checkbox"/> 手摺の設置 共用廊下と共用階段に手摺を設置	
	<input checked="" type="checkbox"/> 段差解消 地盤面から共用エントランス・廊下までのスロープを設置する	
	<input type="checkbox"/> 廊下幅等の拡張 <input type="checkbox"/> 出入口の改良 <input type="checkbox"/> 浴室の改良 <input type="checkbox"/> 便所の改良 <input checked="" type="checkbox"/> 階段の設置・改良 階段の長さを長くして階段の勾配を緩くする	共用部の補助対象となる工事内容をチェックし、工事の内容を記述してください。
<input type="checkbox"/> 居住のために最低限必要と認められた工事	<input type="checkbox"/> 従前賃貸住宅として使用されておらず、かつ3カ月以上空家であることを入居・利用を行う者が確認済み <input type="checkbox"/> インспекション等により居住のために補修改修が必要であると指摘を受けた工事 <input type="checkbox"/> 構造耐力上の安全性等 <input type="checkbox"/> 雨漏り・水濡れ等 <input type="checkbox"/> 設備配管劣化等 <input type="checkbox"/> その他	
<input type="checkbox"/> 居住支援協議会等が必要と認める改修工事（専ら住宅確保要配慮者の住環境の改善に資する工事）	<input type="checkbox"/> 入居者の身体等の状況に応じて必要となる工事 <input type="checkbox"/> 安全性能の向上工事 <input type="checkbox"/> 防音性・遮音性の向上工事 <input type="checkbox"/> ヒートショック対策工事（浴室・脱衣室・便所・寝室） <input type="checkbox"/> 防火・消火対策工事 <input type="checkbox"/> その他の工事	
<input type="checkbox"/> 耐震改修工事	※完了実績報告時に、耐震改修工事証明書提出	
<input type="checkbox"/> 間取変更工事	改修後間取り	

事務局管理番号

ページ番号：

## 改修工事前の写真（外観・内観）

\* 外観は、建物立地が確認できるものとしてください。

\* 交付申請時は改修工事前の写真を左に、完了実績報告時は改修工事後の写真を右欄に添付してください。

改修前	改修後
敷地の周囲を含んだ建物全体の写真	敷地の周囲を含んだ建物全体の写真
交付申請に貼付	完了実績報告に貼付
<div style="border: 1px solid orange; border-radius: 10px; padding: 5px; display: inline-block;">敷地と建物の関係がわかる遠景写真を貼りつけてください。</div>	
撮影日：写真内に黒板等で写すこと	撮影日：写真内に黒板等で写すこと

事務局管理番号

ページ番号：	
--------	--

改修前後の建物全景写真

\* 交付申請時は改修工事前の写真を左に、完了実績報告時は改修工事後の写真を右欄に添付してください。

改修前		改修後	
北側 立面			
交付申請に貼付 立面全体がわかる写真を添付		完了実績報告に貼付 立面全体がわかる写真を添付	
<div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; display: inline-block;">             四方向の全景写真を貼りつけてください。           </div>			
撮影日：写真内に黒板等で写すこと		撮影日：写真内に黒板等で写すこと	
東側 立面			
交付申請に貼付 立面全体がわかる写真を添付		完了実績報告に貼付 立面全体がわかる写真を添付	
撮影日：写真内に黒板等で写すこと		撮影日：写真内に黒板等で写すこと	
南側 立面			
交付申請に貼付 立面全体がわかる写真を添付		完了実績報告に貼付 立面全体がわかる写真を添付	
撮影日：写真内に黒板等で写すこと		撮影日：写真内に黒板等で写すこと	
西側 立面			
交付申請に貼付 立面全体がわかる写真を添付		完了実績報告に貼付 立面全体がわかる写真を添付	
撮影日：写真内に黒板等で写すこと		撮影日：写真内に黒板等で写すこと	

事務局管理番号

部屋番号

ページ番号:

改修前・中・後の全室、部位（外部・内部）写真 補助要件確認写真

\*交付申請時は改修工事前の写真を左に、工事中の写真を中心に、完了実績報告時は改修工事後の写真を右欄に添付してください。

改修前		改修中		改修後	
室名	部位	室名	部位	室名	部位
交付申請に貼付		工事完了後に目視で工事内容が確認ができない箇所については、工事中的写真を添付してください <div style="border: 1px solid orange; padding: 2px; margin: 5px 0;">             室、部位について、改修工事部分が鮮明に確認できるように張り付けて下さい。           </div>		完了実績報告に貼付	
撮影日：写真内に黒板等で写すこと		撮影日：写真内に黒板等で写すこと		撮影日：写真内に黒板等で写すこと	
室名	部位	室名	部位	室名	部位
交付申請に貼付		工事完了後に目視で工事内容が確認ができない箇所については、工事中的写真を添付してください		完了実績報告に貼付	
撮影日：写真内に黒板等で写すこと		撮影日：写真内に黒板等で写すこと		撮影日：写真内に黒板等で写すこと	
室名	部位	室名	部位	室名	部位
交付申請に貼付		工事完了後に目視で工事内容が確認ができない箇所については、工事中的写真を添付してください		完了実績報告に貼付	
撮影日：写真内に黒板等で写すこと		撮影日：写真内に黒板等で写すこと		撮影日：写真内に黒板等で写すこと	
室名	部位	室名	部位	室名	部位
交付申請に貼付		工事完了後に目視で工事内容が確認ができない箇所については、工事中的写真を添付してください		完了実績報告に貼付	
撮影日：写真内に黒板等で写すこと		撮影日：写真内に黒板等で写すこと		撮影日：写真内に黒板等で写すこと	

事務局管理番号

(委任状)

様式1の交付申請者が委任する  
事務担当者への委任状になります。

## 委 任 状

様式1の登録住宅の名称と一致させてください。

補助事業の名称 スマートウェルネス住宅等推進事業  
対象事業名 住宅確保要配慮者専用賃貸住宅改修事業  
住宅の名称

私は、下記の者を、表記の事業に係る事務担当者と定め、本件事業における住宅確保要配慮者専用賃貸住宅改修事業事務局との唯一の連絡窓口として指名するとともに、本件事業の実施に関する手続き業務の一切を委任します。

### 記

事務担当者氏名 印  
所属・役職  
住所 〒

事務担当者の任期 補助事業の実施に関する一切の業務が完了し、定期報告窓口に業務を引き継ぐまで。ただし、委任者が後任事務担当者を指名した場合は、この限りではない。

平成 年 月 日

委任者住所 〒

委任者氏名 印

※法人にあっては代表者印

事務局管理番号

(規約)

以下は例示ですので、この通りに作成しなければならないものではありません。  
共同規約によるトラブルが生じた場合は、当事者間で解決していただくこととなりますので  
それぞれの事情にあわせ適切な規約を締結してください。

**住宅確保要配慮者専用賃貸住宅改修事業費補助金における（交付事業名）共同事業実施規約**

平成 年 月 日

甲：補助を受ける者 ①  
住所 \_\_\_\_\_

乙：共同事業者 ①  
住所 \_\_\_\_\_

(補助金交付への協力)

- 第1条 甲と乙は、本規約により改修する建物（以下「本建物」という。）が、国土交通省（以下「所轄官庁」という。）所轄の住宅確保要配慮者専用賃貸住宅改修事業補助金（以下「本補助金」という。）の交付要件を満たすことを前提に設計された建物であり、本補助金の交付を受けるための所要の手続きを、両者協力して共同で行うことを確認する。
- 2 本事業において補助対象とする費用について、国の他の補助金（負担金、利子補給金並びに補助金適正化法第2条第4項第1号に掲げる給付金及び同項第2号に掲げる資金を含む。）及び介護保険給付又は医療保険給付の対象費用を含むものでないことを確認する。

(交付申請)

- 第2条 甲と乙は、本規約締結後、速やかに、本建物に関する補助金〇〇〇万円の交付申請（以下「本申請」という。）を共同して行うものとする。
- 2 本補助金の申請から受領に要する諸手続きは、甲及び乙を代表して甲が行うものとする。

(工事代金への充当)

- 第3条 本補助金の受領については、甲及び乙を代表して甲が行うものとし、甲は受領した補助金を、本契約に定める甲の建築工事請負代金債務の支払いに直ちに充当するものとする。
- 2 甲は前項の充当後、速やかにその旨を乙に通知するものとする。

(不承認の場合)

- 第4条 本申請にもかかわらず本補助金の不交付が確定した場合には、交付を前提として定めた建築工事請負代金の支払については、甲及び乙によって誠実に協議するものとする。
- 2 最終的な補助金額は完了実績報告の審査後に確定することを確認する。

### 【面積按分表】

補助対象外住戸は、改修工事の有無に関わらず、補助対象住戸以外の全ての住戸について部屋番号と住戸面積の階の計を記載してください。

		建物住戸部分							補助対象外住戸部分 (㎡)	住戸面積合計 (㎡)
		補助対象住戸部分 (㎡)						計		
		住戸部屋番号 住戸面積 (S) 戸当たり比率 (t1 : s/a)								
各階住戸面積	1階	番号								
		S						0.00		0.00
	t1	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000				
	2階	番号								
		S						0.00		0.00
	t1	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000				
	2階	番号	201	202	203	204			205・206	
		S	26.00	25.50	26.00	26.00		103.50	54.50	158.00
		t1	0.0994	0.0975	0.0994	0.0994	0.0000			
	1階	番号	106							
		S	28.50					28.50		28.50
		t1	0.1089	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000			
	1階	番号	101	102	103	104	105			
		S	26.00	25.50	26.00	26.00	26.00	129.50		129.50
		t1	0.0994	0.0975	0.0994	0.0994	0.0994			
合計							261.50	54.50	316.00	
							a	b	c=a+b	
補助対象住戸面積按分比							0.8275			
							t2 : a/c			

「対象住戸工事内容説明書」に記載した補助対象住戸の部屋番号と改修後の住戸床面積を記載してください。

ください。

住戸面積の合計は、申請建物の全ての住戸の合計面積です。

- (2) 補助対象住戸部分の黄色欄上段に補助対象住戸の室名を記入してください。
- (3) 補助対象住戸部分の黄色欄下段に1戸ごとの住戸面積を記入してください。
- (4) 補助対象外住戸部分の黄色欄に各階の補助対象外住戸面積の合計を記入してください。共用廊下や階段等は含めないで下さい。
- (5) t1は補助対象住戸面積合計に対する1戸ごとの住戸面積の比率です。自動計算されます。
- (6) t2は補助対象外住戸も含めた住戸面積全体に対する補助対象住戸面積合計の比率です。自動計算されます。
- (7) この表の欄が足りない場合は、申請建物に応じて表を修正してください。

<注意>

住戸面積の算出方法は建築基準法に準拠します。ポーチ・アルコーブは住戸の使用実態に合わせ、必要に応じて住戸面積又は共用部面積に含めて下さい。